

第20回ふれあいデー特集



秋晴れの11月19日(土)、3年ぶりとなる第20回記念の「つるみねふれあいデー」を開催いたしました。

コロナ禍がもたらした地域活動や他者との関わりへの影響は大きいと考え、鶴嶺ならではのつながり「ふれあい」を意識したお祭りを企画しました。

当日は、天候にも恵まれ、小・中学校PTA、子ども会、地域小学生スポーツ団体などの皆さんのご協力のもと大盛況のうちに終わることができました。また、会場を提供いただいた鶴嶺小学校・日高校長先生には、ラジオ体操やベーゴマの紐の巻き方のご指導等大活躍していただきました。子どもたちも、校長先生との「ふれあい」に目を輝かせて楽しんでいました。

感染防止を考えながら、これからも鶴嶺小学校区の子どもたちのために活動してまいります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加人数

子ども	384名
大人	202名
計	586名



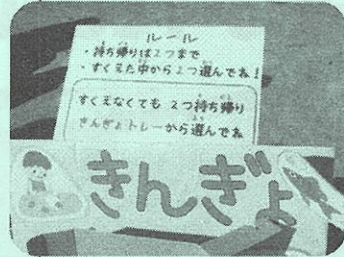
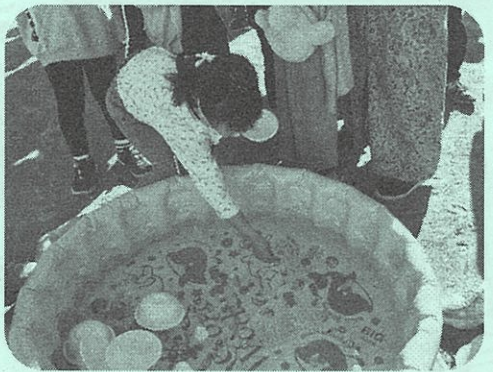
第20回つるみね ふれあい ふれあいデー

～つながろう！みんなのきもち♡2022～



金魚すくい

始まる前から列ができていた。何をすくうか迷っている子が多く、待ち時間が長くなってしまった。



ヨーヨーつり

たくさん子どもたちが参加してくれて大盛況でした。みんな楽しそうに元気につけてくれました。手伝っている私たちまで嬉しい気持ちになりました。

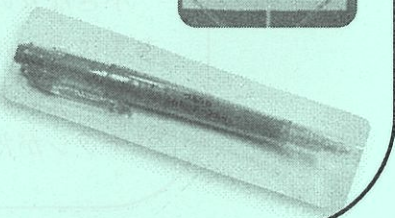


もじあつめ

校庭のどこかにかくれている4つの文字を集めてつなげるゲーム。



答えはつるのこでした。正解したら、マーカーペンがもらえました。



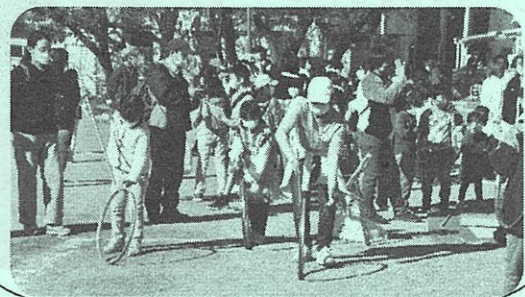
わなげ

スムーズにできました。「楽しかった!!」と言って、景品が無くても何度も来てくれる子がいました。



銀輪まわし

1回やるとはまるようで、リピーターが多かったです。コツをつかんで上手に出来る子となかなか真っ直ぐに進まない子といろいろでした。



校長先生がひもの巻き方や回し方を丁寧に教えてくれました。先生の周りに大勢集まり、楽しいベーゴマ教室でした。

ベーゴマ

ひもの巻き方に苦戦する子が多かったです。何度も根気よく巻いてチャレンジしていました。なかなかコマをうまく回せず悔しい表情が見られましたが、繰り返すうちにうまくなり、回ると拍手がおこり、とても嬉しそうでした。



けん玉

高学年は上手にできる子が多く得意な子が技を披露して盛り上がっていました。低学年や初めてする子たちは、大皿に乗せようと一生懸命でした。



ドッチビー

学年混合チームの試合になりましたが、お互いに思いやりを持ち、みんな笑顔で体をいっぱい動かしてとても盛り上がりました。



スポーツ団体体験コーナー



鶴嶺ミニバスケットボール

小さな女の子が何度も来てくれて、飽きずにボールで遊んでいました。とてもかわいらしかったです。予想以上の人数でチラシがたりませんでした。



矢畑リトルイーグルス

小さい子から高学年までストラックアウトを楽しそうに体験してくれて嬉しかったです。後半に混んだので、前半からスポーツ体験に来るような仕組みがあったら良かったと思います。



鶴嶺FC

体を動かすことに興味を持ち「ありがとう」と目を見て言われてうれしかった。難しくせずに簡単にしたので、みんなに楽しんでもらえたようで良かった。



鶴嶺スポーツ少年団

(鶴嶺ストロングボーイズ)

混み具合は特に問題ありませんでした。ティボールのバッティングに多くの子どもたちに参加していただきました。4年ぶりのふれあいデーは成功だと思います。

夜間パトロール報告

8月26日(金) 24名参加

予定していた7月29日は、コロナウイルス感染拡大の為に中止になりました。また、例年参加していただいていた先生方も感染防止の為に、不参加という少人数でのパトロールでした。今回の報告は後日、各団体に配布いたします。

